

神奈川県社保協ニュース

神奈川県社会保障推進協議会【NO. 25-11】 2026年4月30日発行
横浜市中区桜木町3-9 平和と労働会館6F TEL045-201-3900・FAX045-212-5745

社会保障と社会保険制度の基本を学ぶ

4.22 社会保障学校

4月22日、神奈川県社会保障学校を、会場64人、オンライン10カ所の参加で開催しました。神奈川県社会保障学校は、2021年4月開催以降、中断しており、久しぶりの開催です（2023年は分野別の社会保障学校を連続開催しました）。しかも、はじめて土日ではなく、ウィークデー昼間の開催としました。

伊藤周平氏「社会保障とはなにか？日本における社会保障制度とは」講演!!

伊藤周平氏（鹿児島大学法文学部教授）の講演要旨です。

高市政権は、大軍拡を進める一方で、物価高に苦しむ国民生活防衛に有効な手を打たず、社会保障制度の公的責任縮小、自助・互助への変質の道に突きすすもうとしている。膨張する防衛費を歳出改革（削減）の対象とせず聖域扱いとする一方で、歳出削減の最大のターゲットが、社会保障費。

高齢者世代と現役世代との世代間対立を煽っているが、国際的に日本の高齢者への支出が手厚いとは言えない。高齢者の貧困率はOECD加盟諸国の平均を大きく上回っている。若者の貧困も深刻で、1日3食とれない学生もいる。高齢者への攻撃は、年齢差別そのものであり、深刻な人権侵害ととらえるべき。社会保険は、強制加入の制度であり、必要に応じて給付がなされる仕組みである。強制加入を前提とする以上、憲法の規範的要請として、被保険者について負担能力がなければ保険料負担は求められない。この点が私保険と決定的に異なる社会保険の最大の特徴といえる。

3月に国会に提出された「健康保険法等改正案」は、極めて危険。1つは、高額療養費の改定案。上限引き上げ額は、縮小されたとはいえ患者負担増になる。このままでは受診抑制や治療の中断が頻発し、医療保険のセーフティネットとしての機能は完全に崩壊する。OTC類似薬の一部自己負担化（保険外療養化）は、事実上の保険適用の除外となる。今後、範囲が拡大されさらなる患者負担増となる危険がある。また、医薬品にとどまらず、治療内容にも拡大され、国民皆保険の基本原則を形骸化していく危険がある。

憲法によって、社会保障の運営実施の責任を最終的に負うのは国。国は国民の「健康で文化的な最低限度の生活」を保障する義務があり、仕組みを整える公的責任がある。当面は、自治体でのとりくみが重要。保険料の引き下げ、軽減範囲の拡大、医療・介護の労働者の待遇改善など、とりくみをすすめるながら、国に政策転換を迫っていく地域の運動が求められる。

「むずかしい社会保障が身近に感じられた」「社会保障と社会保険の基本がわかった気がする」「タイムリーで、明快な講演をきくことができ、胸のすく思いです」「給付なき負担の法的な位置付け、憲法との関係が明確に理解できた」「とても聞きやすくわかりやすい講演でした」などの感想が寄せられました。

県社保協ホームページに伊藤周平氏の講演レジュメを掲載しています。<https://kanagawa-shahokyou.jp>

「薬代の保険はずし」を含む健康保険法「改正」案が衆院通過!!

4月28日、薬代の保険はずしを含む健康保険法「改正」案が、衆議院本会議で、自民党と日本維新の会、中道改革連合、国民民主党、参政党、チーム未来などの賛成多数で可決しました。日本共産党などは反対しました。連休明けから参議院で審議入りします。薬代の保険はずしについてはほとんど知られていません。知らせる宣伝行動が重要です。参議院で廃案に追い込む運動を広げましょう。（4月30日の宣伝行動は雨のため中止しました）次回の伊勢佐木町有隣堂前での宣伝行動は、5月14日（木）14:00~15:00実施予定。

暮らしと平和、改憲 NO の運動を広げる！！

茅ヶ崎社保協総会

4月19日、茅ヶ崎民商の会議室で、茅ヶ崎社保協第25回総会を24人参加で開催しました。

第1部は、保険医協会の小野正司さん講師の「OTC類似薬の保険はずしの負担増」をテーマに学習。いま「健康保険法等改正案」が審議されているが、その中に来年3月以降実施ということで、「OTC類似薬の保険はずし」が入っている。処方箋で出される薬のうち、市販類似薬1100品目が料金の25%を保険はずしされるというもので、1割負担の人は3割、2割負担の人は4割、3割負担の人は5割負担になる。法律が成立してしまうと、対象薬剤の拡大、保険はずし割合の引き上げにつながってしまう。反対の運動を広げましょうと呼びかけました。活発な質疑がされ、運動を広げることを確認しました。

第2部の総会では、中野幸雄会長からのあいさつ、根本隆県社保協事務局長と金田俊信茅ヶ崎市議から来賓あいさつがありました。斎藤和夫事務局長から、「情勢と活動経過報告」「2026年度の課題の取り組み」を提案。アメリカとイスラエルによる「力の支配と現状変更」や高市首相のトランプ氏持ちあげ・追従姿勢を批判し、改憲の動きにNOの声を上げ、宣伝・署名・要求対話をすすめよう。茅ヶ崎市への要望や懇談をすすめ、学習・講演会を計画しようと呼びかけました。

星川ゆり子会計担当幹事から「会計報告」と「新年度予算案」の提案、高橋良子会計監査から「会計監査報告」がありました。討論では、ほとんどの参加者が、運動を前進させる上で、宣伝行動の改善について発言しました。今後の運動推進の役員体制を選出して閉会しました。〈茅ヶ崎社保協・斎藤和夫事務局長より〉



小野正司さんの学習会

障害児者とその家族、患者にとって頼れる障神奈連を目指そう!!

4月25日、「障害児者の生活と権利を守る神奈川県連絡協議会（障神奈連）」は、「障害児者とその家族、患者にとって頼れる障神奈連を目指そう！21世紀を人権と平和の花開く時代にしよう！権利としての社会保障・社会福祉を守り育てよう！」をスローガンに第27回総会を開催しました。

当日は加盟団体関係者ならびに個人会員を中心に24名が参加。討論では、県立施設をめぐる問題、地域活動支援センターをめぐる問題、いのちのとりで裁判（生活保護切り下げ違憲訴訟。神奈川では「生存権裁判」）移行をめぐる問題、特別支援教育をめぐる問題など、加盟団体の活動をめぐる発言が相次ぎました。討論のまとめで村田豊共同代表は「障害種別に応じた様々な要求や願い、共通理解を図るには、声を上げて行くしかない」と、運動の方向性を強調しました。

午後の学習交流集会では、全障研（全国障害者問題研究会）副代表ならびにJD（日本障害者協議会）副代表の菌部英夫さんから「障害者権利条約採択20年と障害者基本法改正の焦点」と題し、基調報告をしていただきました。障害者権利条約の総括所見をもとに、障害者団体として求めている障害者基本法改正の焦点・論点などについて詳しく学び、のちの感想交流でも1時間以上にわたり活発な議論を繰り広げました。

〈障神奈連事務局・濱坂英則さんより〉

4.7&4.17 全県キャラバン「物価高がこたえる」の声

社会保障と税の一体改革反対キャラバン宣伝を4月7日（大磯・二宮・箱根・真鶴・湯河原）と17日（中井・大井・開成・南足柄・山北・松田）に実施しました。参加はのべ52人、署名17人が集まり、チラシ・ティッシュ470セットを配布。

7日の行動に平塚民商婦人部や革新懇などが参加。真鶴では黒岩元市議が周辺の家々に戸別訪問し6人から署名を頂くなど、熱心に取り組んで頂きました。17日の行動では開成町で元町議など2人が参加してくれました。全体的に人通りが少なかったのですが、年金生活者の方から「消費税も下げもらいたいが物価高がこたえる」との声が寄せられました。



箱根湯本駅前

対話中心に宣伝！！「生活大変、消費税下げて」

4月24日、消費税廃止神奈川県各界連絡会は、定例の宣伝行動を伊勢佐木町で行いました。6団体21人が参加し、ティッシュ・チラシ450セット配布、30人署名。行きかう人々と物価高や平和の問題について対話しました。60代の男性は、「物価高が止まらない。米が高く4500円もする。独り身だからいいが所帯もっている人は大変だと思う。中道に投票したが期待できない。自民党はだめだ」と、政権に対する怒りを露わにしていました。他にも、「選挙後に状況が大きく変わった。先が読めない。低所得者は大変。消費税は下げないといけない」（中年の男性）、「消費税を下げてもらわないと生活が大変」（30代男女）など、生活苦から、消費税を下げて欲しいという声が多数寄せられました。一度は署名を断った男性がマイクでの訴えを聞き、署名に応じていただきました。＜消費税廃止各界連運動推進ニュースより転載＞



2026年度国保「保険料（税）」全市町村で引き上げ！！

各市町村の3月議会で、保険税方式の自治体（20市町村）は、2026年度の市町村国保の保険料率を決めました。県社保協では、市町村の保険料（税）率等の調査を行い、全33市町村から回答が寄せられました。保険料率の回答があった20市町村のうち、告示方式の13自治体の保険料率は、5月末以降に確定します（横浜市は告示方式ですが、回答をいただきました）。2026年度から、子ども子育て支援分が新たに賦課されたため、すべての自治体で保険料が引き上がることとなりました。これまでの医療分、後期高齢者医療支援分、介護保険分では、料率の据え置きが9自治体（大和市、海老名市、綾瀬市、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、真鶴町）でした。一部引下げが5自治体（横浜市、平塚市、三浦市、伊勢原市、愛川町）でした。

神奈川県保険者指導グループとの懇談では、子ども子育て支援分の一人当たり保険料の平均は年間3800円程度で月額322円と回答されていました。子ども子育て支援金分の均等割は18歳まで減免されることから、19歳以上の方に追加される額は市町村によって違いがあり、50円から100円の範囲と回答しています。

今後、保険料方式の市町村から回答をいただき、最終6月末に調査表を完成させます。

神奈川県・市町村国民健康保険 2026年度保険料（税）世帯モデル比較												
2026年	単身世帯 所得100万円				2人世帯（親45歳・子10歳） 所得200万円				4人世帯（45歳夫婦・子5歳10歳） 所得400万円			
	年間保険料	うち子ども子育て支援分	保健料負担率	前年度比	年間保険料	うち子ども子育て支援分	保健料負担率	前年度比	年間保険料	うち子ども子育て支援分	保健料負担率	前年度比
横浜市	138,317	3,354	13.83%	3,937	302,804	7,108	15.14%	8,020	639,242	15,678	15.98%	16,231
平塚市	151,417	3,281	15.14%	9,725	351,650	6,674	17.58%	21,718	708,192	13,866	17.70%	43,415
相模原市	137,669	3,324	13.77%	8,975	302,101	6,556	15.11%	18,807	633,311	13,516	15.83%	39,617
三浦市	153,286	3,356	15.33%	16,857	351,566	6,596	17.58%	34,817	697,266	14,396	17.43%	65,217
秦野市	152,996	3,413	15.30%	14,015	350,196	6,753	17.51%	31,295	703,346	13,753	17.58%	63,795
大和市	153,267	3,162	15.33%	3,162	343,947	6,182	17.20%	6,182	684,147	12,582	17.10%	12,582
伊勢原市	133,209	3,287	13.32%	11,295	308,469	6,767	15.42%	27,795	620,369	14,867	15.51%	60,245
海老名市	139,243	3,447	13.92%	3,447	311,723	6,967	15.59%	6,967	613,523	14,367	15.34%	14,367
座間市	142,840	3,230	14.28%	8,930	356,140	6,610	17.81%	48,410	736,840	14,510	18.42%	122,160
南足柄市	147,502	3,182	14.75%	10,536	339,514	6,550	16.98%	24,950	681,204	14,390	17.03%	53,185
綾瀬市	129,583	3,253	12.96%	3,253	291,963	6,553	14.60%	6,553	580,663	14,353	14.52%	14,353
大磯町	133,830	2,100	13.38%	2,100	317,190	4,340	15.86%	4,340	647,490	9,540	16.19%	9,540
二宮町	141,458	2,317	14.15%	2,317	319,138	4,697	15.96%	4,697	639,088	10,297	15.98%	10,297
中井町	116,822	2,847	11.68%	2,847	256,518	5,703	12.83%	5,703	498,796	12,481	12.47%	12,481
大井町	124,565	3,059	12.46%	3,059	258,245	6,139	12.91%	6,139	524,895	13,439	13.12%	13,439
松田町	132,886	3,112	13.29%	3,112	292,616	5,948	14.63%	5,948	569,646	12,928	14.24%	12,928
山北町	162,296	2,921	16.23%	1,276	352,801	5,966	17.64%	6,546	683,428	13,093	17.09%	38,448
開成町	132,586	2,908	13.26%	10,247	306,818	6,036	15.34%	24,999	617,128	13,276	15.43%	54,809
真鶴町	133,231	3,350	13.32%	3,350	295,838	6,331	14.79%	6,331	579,849	12,667	14.50%	12,667
愛川町	133,313	3,230	13.33%	4,211	303,513	6,610	15.18%	9,551	607,813	13,710	15.20%	20,271
単純平均	139,516	3,107	13.95%	6,333	315,638	6,254	15.78%	15,488	633,312	13,385	15.83%	34,502

参加費無料・先着 250 名

5.17 荻原博子さん学習会

5月17日(日) 14:00~16:00 崎陽軒本店 6F 会議室で、荻原博子さん(経済ジャーナリスト)が、「高市政権でくらしはどうなる?」~あなたの家計を守る「処方箋」を伝授します~と題するお話しをします。

2月の衆議院選挙では、自民党が議席の3分の2を獲得するという衝撃的な結果となりました。高市首相は責任ある積極財政としていますが、それによって、私たちのくらしはどうなるのか?

大人気の経済ジャーナリスト「家計の主治医」荻原博子さんが、2026年の日本経済とあなたの財布の行方をズバッと解説します。

4月30日現在、申込数は120名を超えました。お早めに申し込みくださいませ。電話でも受付ます。

お申し込みはスマホで簡単!
二次元バーコードから ⇒




~市民公開学習会~
消費税ネット主催

高市政権でくらしはどうなる?

~あなたの家計を守る「処方箋」を伝授します~

参加費 無料



講師
経済ジャーナリスト
おぎわら ひろこ
荻原 博子 氏

日時
5 / 17 日
14:00 ▶ 16:00 (13:40 開場)

定員
先着 250 名 お申込みはお早めに

**お申込みは下記 URL
または二次元コードから**

<https://x.gd/A068Q>

開催場所
崎陽軒本店 6階 会議室
(横浜市西区高島 2-13-12)

横浜駅東口地下街 地下街よりのご案内
「ポルタ」直結!
エレベーターで6階へ

早期満席が予想されます。お申し込みはお早めに!

2月の衆議院選挙では、自民党が議席の3分の2を獲得するという衝撃的な結果となりました。高市首相は責任ある積極財政としていますが、それによって、私たちのくらしはどうなるのか? 大人気の経済ジャーナリスト「家計の主治医」荻原博子さんが、2026年の日本経済とあなたの財布の行方をズバッと解説!

【主催】 消費税を含めた税のあり方を考えるネットワーク
【問い合わせ】 5.17 学習会開催事務局 (神奈川県生協連 内)
☎ 045-473-1031

《5月~6月総会までの主な行動・会議日程》

- 5月1日(木) 第97回メーデー(県・横浜) 10:00 沢渡公園(県内9ヶ所)
- 5月3日(土) 5.3 県民のつどい(憲法集会・神奈川) 13:00 神奈川公会堂ホール
2026 憲法大集会(憲法集会・中央) 11:00 有明防災公園
- 5月7日(水) 国民平和行進神奈川出発集会・引継ぎ集会 15:15 六郷土手宮本台緑地
- 5月10日(日) 神奈川土建定期大会~11日(熱海後樂園ホテル)
- 5月12日(火) 生存権裁判を支援する会幹事会 13:30 平和と労働会館 7F 会議室
消費税ネット世話人会&事務局会議 18:30 保険医協会会議室+ (ZOOM)
- 5月13日(水) 神奈川国会行動 10:00 衆議院第二議員会館第1会議室
中央社保協運営委員会・介護障碍部会 10:30 医療労働会館+ (ZOOM)
- 5月14日(木) 薬代の保険はずし反対宣伝行動 14:00 伊勢佐木町有隣堂前
- 5月15日(金) 県社保協第11回常幹・幹事会合同会議 14:00 保険医協会会議室+ (ZOOM)
- 5月17日(日) かながわピースフェア 10:00 大和駅東側プロムナード
平和を創る集い in 鶴見 13:30 鶴見公会堂ホール
消費税ネット学習会 14:00 崎陽軒本店 6F 会議室
- 5月18日(月) 消費税廃止各界連運営委員会 15:00 神商連会館会議室+ (ZOOM)
- 5月19日(火) 高齢期運動連絡会幹事会 14:00 年金者組合会議室
消費税廃止各界連宣伝行動 14:00 伊勢佐木町有隣堂前
- 5月22日(金) 県民要求連絡会代表者会議 10:00 神商連会館 4F 会議室+ (ZOOM)
- 5月24日(日) 戦争いらない! つながるマルシェ 11:00 桜木町駅前広場
- 5月25日(月) 国民大運動実行委員会世話人団体会議 9:00 横浜平和と労働会館 4F 会議室+ (ZOOM)
- 5月26日(火) 介護署名提出集会・厚労省交渉 10:30 衆議院第二議員会館第1会議室
- 5月29日(金) 県社保協第12回常幹 14:00 建設プラザ 3F 会議室+ (ZOOM)
- 5月30日(土) ユーコープ労組介護学習会 10:30 ユーコープ労組会議室
神奈川生存権裁判祝勝会 14:00 横浜ブリーズベイホテル 14F 宴会場
- 6月2日(火) 大運動実行委員会: 情勢セミナー 14:00 神商連 4F ホール+ (ZOOM)
- 6月3日(水) 中央社保協運営委員会・介護障碍部会 10:30 医療労働会館+ (ZOOM)
- 6月5日(金) 県社保協第12回幹事会 14:00 保険医協会会議室+ (ZOOM)
- 6月7日(日) 神奈川県建設労連定期大会(ワークピア横浜)
- 6月10日(水) 神奈川年金学校・介護学習会 15:00
- 6月13日(土) 神奈川県社保協 2026 年度総会 13:00 神商連 4F 会議室+ (ZOOM)